

	研修名	講 師	研修内容	研修日時	募集 人数	募集 状況
1	「癌薬物療法」の基本 ～最新の薬剤トピックス～	がん薬物療法看護 認定看護師 富田佳加	安全に確実に投与できるために、最新の抗がん剤やその副作用、その看護の基礎知識と援助方法について学習できます。	6月26日（木） 17時～17時45分	5名	募集中
2	高齢者と摂食嚥下障害 ～呼吸機能と嚥下機能の関連 と対応～	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 鈴木明美	摂食嚥下のメカニズムにおいて嚥下と呼吸は協調して互いの運動に関与し、嚥下機能低下はもちろん、呼吸機能低下も誤嚥リスクに影響します。今回、摂食嚥下機能と呼吸機能の関連と対応について学んで今後のケアに活かしていただくため、本研修を企画しました。	11月19日（水） 17時～17時45分	5名	募集中
3	終末期の看護 ～APCカンファレンスを通 した意思決定支援～	がん性疼痛看護 認定看護師 平野干穂	終末期のがん患者が苦しみを緩和するためのケアを受ける権利を持つことは広く認識されている。日本においては、がん対策基本法によりがん患者の生活と療養の質の向上が条文中に示され、適切に苦しみを緩和することが望まれている。そのため、患者個々の尊厳ある最期を迎えるにあたってACPは非常に重要であり、病院や施設、地域においても積極的に推進することが求められている。終末期の看護を必要とする現場で、スムーズな実践ができる事を目的として企画した。	7月25日（金） 17時～17時45分	5名	募集中
4	スキンケア ～失禁から皮膚を守る おむつ編～	皮膚・排泄ケア 認定看護師 鈴木有美	排泄ケアは人間の尊厳に関するケアである。また、排泄は、基本的欲求の一つであり、生活の一部である。だれもが排泄は、心地よく行いたいと考えている。しかし、病気の治療やADL低下により、排泄方法の一つとして、おむつを着用することもある。どのような排泄方法でも、心地よく生活するためには、その物品を正しく使う必要がある。したがって、今回は、排泄方法の一つ、おむつを正しく使うため知識を共有したいため本研修を企画した。	11月11日（火） 17時～17時45分	5名	募集中
5	高齢者糖尿病患者の支援	糖尿病看護 認定看護師 猪俣利恵	糖尿病患者の2/3は高齢者であり、当院でも高齢者の糖尿病患者に関わることが多い。高齢糖尿病患者では、患者だけでなく、家族やその他の重要他者・支援者に対する看護も求められている。糖尿病看護は、知識・技術・コミュニケーション能力など総合的な看護実践能力が求められ、看護実践の積み重ねから糖尿病看護の学びを深めていくことができるといえる。糖尿病を専門としていない病棟・外来であっても、糖尿病をもつ患者に関わることは多くあり、最新の糖尿病治療・糖尿病看護について理解を深め、最新の情報を共有する目的で研修を企画した。	10月15日（水） 17時～17時45分	5名	募集中
6	意思決定支援	緩和ケア 認定看護師 中川みどり	昨年度、当院における「人生最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」における意思決定支援の流れが一部改訂されました。意思決定支援の際に必要な基本的な考え方を振り返り、患者自身の意思決定能力の評価と患者の推定意思の尊重について、意思確認シートの内容と照らし合わせながら学習し、患者本人の意思が尊重された人生の最終段階における意思決定支援ができるように研修を企画しました。	11月7日（金） 17時～17時45分	5名	募集中

※ 受講対象者は、病院・施設・福祉の業務に従事されている、看護師や介護福祉士・介護士等とさせていただきます。  
 ※ 開催場所は、2階会議室を予定しております。  
 ※ 参加当日はご自身で体調確認をしていただき、体調不良がある場合には参加をご遠慮ください。

- 1 お申し込み方法  
公開講座参加をご希望の方は、ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、メールまたはFAXでお申し込みください。  
※メールでお申し込みの際は件名を「会津医療センター 看護部公開講座申し込み」としてください。
- 2 お問い合わせ窓口  
福島県立医科大学会津医療センター附属病院 看護部管理室  
TEL：0242-75-2100（内線1208）  
FAX：0242-75-2150  
MAIL：a-kangob@fmu.ac.jp